

坂城福祉会

たより

令和5年秋冬号

令和5年11月発行



令和5年11月 第二美里園カラオケ大会

第二美里園は要介護状態になっても、できる限り住み慣れた地域での生活が継続できるように創設された、明るく家庭的な雰囲気のある地域密着型特養です。地域密着型ですので坂城町に住所があり介護認定（原則として要介護度3以上）を受けた方がご利用できます。現在63歳から101歳の29名 入居されています。

もくじ

- ・施設より・・・行事・イベントなど 1ページ
- ・デイサービスセンターより・・・ 2ページ
- ・坂城中学校との地域交流・・・ 2ページ
- ・利用者・ご家族からの声・・・ 3ページ
- ・EPA介護福祉士候補者受入について 3ページ



美里園



9月15日敬老祝賀会

美里園では9月15日に敬老祝賀会を開催しました。米寿3名、長寿1名の方々を利用者と職員で盛大にお祝いしました。また、10月25日には、第21回の大運動会を開催しました。紅白に分かれ、職員の応援合戦や利用者による「玉入れ」「ボール渡し」に利用者の方々も大いに盛り上がり、利用者からは「久しぶりに体を動かせた」「大きな声も出せたので、とても楽しかった!」「たまには、こういうのもいいね!」という声が多く聞かれ楽しいひと時を過ごしていただきました。



10月25日 第21回運動会の様子です。

第二美里園



敬老会のプレゼント

秋冬号の行事紹介は運動会、カラオケ大会です。運動会は施設周辺が秋色に染まりかけた頃の恒例行事です。今年も定番のパン食い競争等に加え、職員によるイス取りゲームなど大変賑やかに行う事ができました。入居者のみなさんは普段はあまり他のユニットとの交流が少ないですが、今回の運動会で十分ユニット同士親睦を図ることができたかと思ます。カラオケ大会は主に昭和歌謡を楽しんでいただきました。変な間が空かないようパソコンで曲を管理したことによりノンストップで曲が繋がり、入居者の皆さん、なかなかの歌唱力で歌が大好きなんだと実感した秋のひと時でした。職員も仮装し歌と踊りに頑張り、大いに盛り上がったカラオケ大会になりました。これからも入居者のみなさんの心身の安定・維持・活性化を図ることができるよう、定期的に音楽行事を計画していきたいと思ます。

運動会の様子です。

美山園



高齢協利用者作品展「会長賞」受賞作品です。

美山園に入所されているご利用者の余暇時間の活動として、ペットボトルを活用した風鈴づくりを行いました。ペットボトルを半分に切り、飲み口側を使って風鈴の土台を作り、利用者の方々が、思い思いに飾り付けをされていました。また、嬉しいことに、長野県高齢者福祉事業協会が主催する「高齢者福祉施設利用者作品展」に応募したところ多くの応募作品の中から美山園の作品が会長賞に選出されました。来年2月に県庁に展示していただけることとなり利用者者の皆さんも大変喜んでおられました。

賞状

清涼風鈴
特別賞 美山園様
あなろ作品は令和五年度
高齢者福祉施設利用者作品展に
おし優勝と認められました
よってこれを賞します

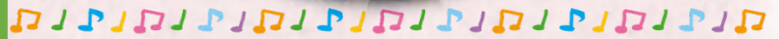
令和五年十一月一日
会長 萱垣光英
長野県高齢者福祉事業協会

美里園デイサービスセンター

美里園デイサービスでは、秋の運動会をおこないました。ボール入れ（弾入れ）や魚釣りゲームで楽しみました。参加者から「楽しかった。面白かった。」という感想を頂き、笑顔や笑い声もあり、楽しんで頂けました。体を動かした後は、どら焼きと飲み物のデザートを食べてゆっくりくつろいでいただきました。



美山園デイサービスセンター



美山園デイサービスセンターでは、季節に合わせた各種行事を行っておりますが、今回はデイサービスをご利用いただいている中でのご利用者様の日々の活動をご紹介します。夏季は、色画用紙などを使って「ひまわり」を作っていただきました。また、お風呂に入っただき、歌を唄ったりちょっぴり体を動かしたり、お昼寝をしたりと、楽しく一日を過ごしていただいています。また、美里園・美山園では体験利用も行っていますので、ぜひご利用ください。



坂城中学校との地域交流



5月までは、感染症対応のため外部との交流がなかなか難しい中でしたが、7月24日・25日に坂城中学校の2年生4名を「職場体験」として美里園デイサービスセンターで受入れを行いました。施設での体験を通して地域への貢献や社会福祉に興味を持って頂ける機会になってもらえれば嬉しいです。また、10月23日に同校のボランティア委員会の委員長・副委員長の二人から1年生成成の「利用者へのメッセージ」を届けていただき、利用者の方々にもお披露目させていただきました。現在、施設内に飾らせていただいています。

利用者・ご家族からの声

坂城福社会では、利用者やご家族からのご意見・ご要望を4か月に1度（年3回）集計し、事業所ごとにとりまとめ、当法人の第三者委員にご意見をいただいております。

◆美里園

・デイサービスの送迎車の職員の運転マナーについて地域の方より「運転が荒いのではないか」「一旦停止の標識があるにも関わらず一旦停止をせずに右折をした、とても危険だ」と、連絡をいただきました。

該当の職員へは、安全運転について個々に面談を行うと共に、職員にも送迎時の運転には十分注意するよう周知しました。

・特養の利用者ご家族より、利用者の状態が低下している状態だった時に、「直接面会することが出来てとても有難かった。状態もわかり納得できました。」というお声がありました。現在も施設では感染対応で窓越し面会をしていますが、利用者の状態や様子をご家族にその都度連絡しており、職員への感謝の言葉もいただく事もあります。まだまだ面会制限が続く中ですが、引き続きご家族に利用者の状態などの情報を詳しくお伝えしていきます。

◆第二美里園

・窓越し面会の際に「病院では、予約をすると家族は15分の面会ができました。誕生日を少しの時間でも一緒に過ごす事はできませんか？」と、問合せがありました。「コロナウイルスが5類になったとは言え、近隣でもコロナ感染やインフルエンザの流行もありますので、本当に申し訳ありませんが、ご理解ください。」と説明し、納得していただきました。

◆美山園

・ショートステイ利用者のご家族様などから、退所の際お返しする荷物等に忘れ物があるのご指摘をいただきました。今後は、今まで以上に、お帰りの際に忘れ物が無いかな、持ち物チェックを徹底してまいります。

EPA介護福祉士候補者受入について

令和5年8月10日に千葉県研修センターから坂城福社会へEPA介護福祉士候補者（ベトナム人）を2名受入れして8月11日よりさかき美里園で就業しています。遠い国から異国の地で「介護福祉士取得」のために、日本語・介護の仕事の勉強を頑張っています。3年後に介護福祉士国家試験に合格できるように、日本人スタッフも協力して頑張っています。二人より「日本の生活に慣れてきましたが、日本で迎える初めての冬がベトナムと比べるととても寒いと聞いているので、少し心配ですが雪が楽しみです。日本語の勉強も頑張りますので、皆さんよろしくお願ひします。」



坂城福社会理念

私たちは、坂城福社会職員であることに誇りを持ち、法人の目的を載し『優しさ』『賢さ』『逞しさ』の心構えに徹し、老人福祉の向上発展に努めます。

三つのこころ

やさしさ 思いやりと感謝のこころ
かしこさ 素直な態度と反省のこころ
たくましさ 強い信念と頑張りのこころ

「暑い、暑すぎる今年の夏はいつ終わるのだろう。」なんて思いながら気が付くと11月になっていました。11月も初旬は半そででも過ごせるくらいの陽気で、「このまま行くと冬はないかな。」なんて思っていたら、冬は忘れていなかったようで、急に寒さが厳しくなってきました。こうなると今度は、雪かきのことが頭に浮かび、夏の草刈り・冬の雪かきと体力勝負なので、体調管理に気を付けます。体調管理と言え、これからますますインフルエンザやコロナなどの感染症の流行期を迎えます。皆様にもお体ご自愛いただき、体調管理にお気をつけください。（大井）



社会福祉法人

坂城福社会

特別養護老人ホームさかき美里園
特別養護老人ホーム第二美里園
特別養護老人ホームさかき美山園

〒389-0601

長野県埴科郡坂城町大字坂城9086-1
TEL0268-82-0294 FAX0268-82-0293
法人アドレス<http://www.sakakifukusikai.or.jp>

